

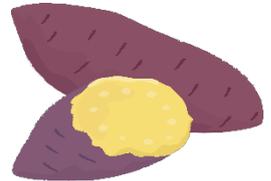


# 佐賀大学教職大学院 院生ライフレポート



2021年  
10月

## 第6期生、後期スタート



長い夏季休業期間が終わり、後学期の授業が10月1日から始まりました。夏季休業といっても、各コースで実習が行われていたため、瞬間に過ぎたように感じた教職大学院生もいて充実した日々となったようです。この夏季休業期間中の学びを生かし、後学期の授業や研究に日々取り組んでいます。前学期は共通必修科目が中心だったため、教職大学院生全員で集まる機会が多かったです。しかし、後学期は、より専門的な知識を養うコースごとの授業が増えたため、院生全員で集まる機会は減りました。そこに、一抹の寂しさを感じる大学院生もいるようです。今回はそんな気持ちを抱きつつも、後学期に向けた展望や意気込みを、それぞれのコースから語っていただきました。



### 授業実践探究コース

佐賀大学教職大学院に入学し、早くも半年が過ぎようとしています。9月の探究実習を経て、「学校現場としての視点」を身につけたことで、自らの理論研究の改善点に気づき、日々修正に努めています。

後学期は、前学期以上に教職大学院の先生方や同期の院生の方々、実習校のメンターの先生と意見交換を行う予定です。そして、よりよい理論研究・探究実習につなげられるように日々勉学に励みます。

(ストマスS)

### 子ども支援探究コース

あっという間に前学期が終了し、いよいよ後学期の授業が始まりました。学校変革基盤実習や関係機関実習では、それぞれの実習先の現状や求められる専門性について学ぶことができました。後期はより自分の研究に関連する授業内容になります。それぞれの授業内容を自分の研究に落とし込みながら取り組んでいきます。修士課程1年の残り半年間を笑い合い、励まし合い、助け合いながら過ごしていきたいです。

(現職B)

### 教育経営探究コース

前学期の取り組みや関係機関実習をもとに各自の研究テーマをさらに深化させていく予定です。後学期の授業では文献講読、ディスカッション、発表など各院生の主体的な実践が要求されます。今年中に自身の研究の課題・実習計画・学校改善の方策等をほぼ完成させ、来年度の学校変革試行実習が充実したものになるように、先生方のご指導を受けながら全力で取り組んでいきます。

(現職T)

担当 K&K